

22. 6. 03

北海道建設新聞



札空衛に感謝状

市の緑化事業に貢献

市環境局は2日、寄付を通じて緑化事業に貢献した札幌空調衛生工事業協会に、感謝状を贈呈した。札空衛では、緑の働きが「普段は目立たない

が、空気と水を守る空調衛生設備と似ている」と説明。社会貢献事業にも力を注いでいる協会活動もアピールした。

加藤理事から感謝状を受け
る池田会長
(左)

札空衛は2年前から、

それまで親しく行事として開いていたゴルフコンペをやめ、その分の予算を社会貢献事業に充て、これまでにも市に車いすを寄贈しており、今回、緑化事業には10万円を寄付した。

中央区の大通センタービルにある同局みどりの推進部での感謝状贈呈式には、池田蕪会長はじめ里中雅幸副会長、大谷美貴夫副会長、佐藤光好常任理事、太田正則理事が訪れ、同局の加藤敏彦理事、高橋進みどりの管理

担当部長らが迎えた。

加藤理事は「樹木は風で折れたり、枯れたりする」と維持管理の難しさを挙げ、今回の寄付に深く感謝した。